



さいたま市議会議員(2期目) 市民の目線、初心を忘れずに! **佐伯かずみ**

ヤル気、
元気、
さえき!

2023.9

佐伯かずみは、性別・年齢・障害・国籍に関わらず誰もが参画できる元気なチームさいたま市を目指します。

認知症高齢者などへの「見守りシール」をご利用ください!



【利用できる方】

対象高齢者等と同居、もしくは常時介護している方（家族以外でも可）

【対象】

場所の認知に障害のある方、さいたま市徘徊見守りSOSネットワークに登録がある方（シール申請時に同時登録ができます。）

【問い合わせ先】

対象高齢者等の居住区の高齢介護課 大宮区高齢介護課 048-646-3067

【見守りシールの交付】

利用決定後、一人ラベルシール30枚（対洗20枚、蓄光10枚）

会派視察～兵庫県川西市「子どもの人権オブズパーソン」7/14

川西市では学校内外でのいじめ、子どもの自殺などの社会背景をもとに上記の条例をつくり、第三者委員会としての「子どもの人権オブズパーソン」を設置しています。弁護士や学識経験者、相談員からなり、子どもや子どもの保護者からの相談や申し立てを受け、独自調査し、市の教育委員会や学校現場の関係者に助言や橋渡し役を行っています。

私も現在学校関連のご相談を保護者の方から受けていますが、このように学校や教育委員会とは直接関係のない第三者委員会が、川西市のように市長直轄で設置されていることはとても重要だと感じます。私たち会派としてもさいたま市に設置を要望していきます。

一般質問に登壇しました（6月議会）

質問内容は7項目。主なものを上げます。

■若者の声をカタチに～さいたまユース議会構想について～

- Q 高校生から、バスロータリーの乗り場が混み、並ぶ列がわからなくなるのでロードペイントをしてはどうかと私は相談があった。現在、高校生たちと行政とバス会社をつなぎ、三者で実現に向け検討をしている。これがカタチになれば、市政にもっと興味をもってもらえるはず。このような若者の意見や考えに愛知県新城市のように予算をつけてカタチにし、市政に反映する「さいたまユース議会構想」について市長の考え方を問う。
- A 現在生徒が提案したことが検討段階に入った事例はまさに「こどもまんなか」の理念。新城市的取り組みを参考にして社会参画の機会をつくれるよう今後拡充していきたい。

■JR窓口無人駅のバリアフリー化

- Q 市内12の駅で窓口に駅員のいない時間帯があり、遠隔電話対応のインターフォンを利用している。しかし聴覚障害の方々にはそれではコミュニケーションがとれない、特に土呂駅近くには聾学校もある。JRと市が連携して、モニター付きインターフォンの早期設置を求める。

- A 現在も無人駅での安全確保を要望しているが、モニター付きインターフォン設置も強く要望していく。

■HPV(ヒトパピローマウイルス) セルフチェック検査の導入と男性 HPVワクチン助成を

- Q 子宮頸がんの95%はHPVが原因。HPVが陽性かどうかを調べるセルフチェック検査を導入して子宮頸がん受診率（現在15%）を向上させてはどうか？また男性の喉頭がんの50%はHPVが原因、中咽頭がんや肛門がん予防のためにも、男性にもワクチン接種の助成を他市にならい行ってはどうか。

- A 国の議論や動向を注視していく。

■任期付公務員から正規雇用への道

- Q 現在非正規公務員はその待遇など社会問題となっている。さいたま市の「民間企業経験者（26歳～61歳）採用」において、非正規公務員でも短時間勤務でも受験でき、正規雇用への道が開けるよう対象者枠を拡大してほしい。

- A 有為な人材を計画的に確保することは喫緊の課題。ご指摘の受験資格も含め見直しに向け検討していく。

■女性管理職比率の引き上げを

- Q 政治は暮らし、暮らしには女性など多様な視点をいれ、まちづくりをすすめる必要がある。現在市の施策を立案する部局には女性は4.9%、建設局には0%、都市局は1.9%しかいない。早急に比率を上げるべきと考えるがいかがか。

- A 極端に少ない部局は課題と認識している。至急考えていきたい。



各地で夏祭りが再開！

私も町内会のおみこしと一緒に8月1日には氷川神社の例祭に参加してきました。また左写真は中山道まつりのお神酒所で。久しぶりの夏祭り、大宮の熱気はすごかったです！感動！



お困りごとはありませんか？

市政に対するご意見や、あなたのお困りごとなど、LINEでお聞かせください。右下のQRコードから。

市政情報、佐伯かずみ情報も流しています。また、毎月一回佐伯カフェなんでもおしゃべり会を行っています。事務所にて。

お気軽にご参加ください。

